



はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより

令和3年 10月 25日 号

発行者 遠藤 一義 (校長)

「行事を通してつきたいカ」

10月9日(土) スポーツデー
10月17日(日)～18日(月)
修学旅行(栃木県日光方面)

2学期に予定されていた行事を二つ実施しました。

密を避けるために二部(高・低学年)や三部(高・中・低学年)に分けて実施する学校が多い中、本校のスポーツデーは、学校規模をフルに生かして児童全員で一斉に行いました。保護者の皆さまにも、一家庭2名や優先エリアの設置等の制約を付けさせていただきましたが、ご理解とご



協力をいただきながら大きな混乱もなく最初から最後まで子どもたちの姿を見ていただくことができました。本当にありがとうございました。

児童全員で一斉に行うことは、子どもたちにもプラスの面が見られました。一つ目は、1～5年生が**来年以降の自分の姿をイメージ**できたことです。例えば3年生は、4年生の姿を見て「ソーラン」を踊る来年の自分を具体的にイメージできたのではないかと思います。(来年4年生が「ソーラン」をやるかは決まってはいませんが…)。二つ目は、**6年生が最上級生としての立派な姿を下級生たちに披露する場**になったことです。それは演技する姿に限らず、係の仕事や前日の準備に取り組む姿からも感じられるものでした。「**伝統**」をつなぐという意味でも、児童全員で一斉に実施できてよかったと思います。

引き続き6年生は修学旅行に出かけました。スポーツデーと並行して取り組まなければならないところがあり、6年生の児童も担任も、とても忙しい思いをしながら準備を進めました。出発日が近づくと天気も心配の種で、毎日天気予報を何回もチェックしながら、当日を迎えました。出発時こそわずかな雨に降られましたが、日光に入るころには雨はやみ、薄日のさす時間もありました。気温は低かったものの、計画通りに見学地をまわるのができたのはとても良かったと思います。2日目は朝からきれいな青空で、絶好の東照宮見学日和でした。

見学ばかりではありません。普段一緒にいる家族・友達・有馬小学校6年生…ではない全く

知らない人がいるところで、どんなことに気をつけなければならないのか。仲良しメンバーと遊びに行くのとは違う、**集団で行動するとき**



注意しなければならないことはどんなことなのか。そういう学びも修学旅行の大切な目的です。事前学習の時から、「これから大人になるために大事なこと」を考える場面がたくさんあり、とても有意義な時間になりました。

とはいえ、実施できなければそういう学びの場もなくなってしまいます。感染症対策でバスの中も食事や会話をせず、部屋で過ごす時間もマスクを外さず、本当に不便な思いをさせた中でしたが、それでも無事に修学旅行を実施できてよかったと思います。このメンバーでの修学



旅行は一度しかありません。様々な理由で中止にした自治体や学校がある中で、実施に向けてサポートしていただいた市教育委員会と、

なによりも日々の感染症拡大防止対策にご協力いただいた保護者の皆さまのおかげと感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

★11月の主な行事予定★(10/25時点)

- 1日(月) 市制50周年(休日)
- 2日(火) 個別教育相談④
- 5日(金) 学校運営協議会②
- 10日(水) ありまっ子スクール(1,2年生)
- 19日(金) 就学時健康診断
- 20日(土)～21日(日)
5年生 野外教育活動
(22日・24日 振替休日)
- 22日(月) ありまっ子スクール(3,4年生)
5年生 振替休日
- 26日(金) 学年発表(3,4年生)
- 27日(土) はるにれフェスタ
- 29日(月) ありまっ子スクール(5,6年生)

※通常の学校業務日の電話対応時間は、**8時から17時30分まで**となっています。長期休業中や全教職員研修のための出張日等は、8時30分からとなったり17時までとなったりする場合がありますのでご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いいたします。